

地域計画（案）

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	令和7年 月 日 (第3回目)
目標年度	令和15年度
市町村名 (市町村コード)	霧島市 46218
地域名 (地域内農業集落名)	霧島A地区 (田口・川北・大窪)

注：「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積（農業上の利用が行われる農用地等の区域）	196.17	h a
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	196.17	h a
② 田の面積	166.4	h a
③ 畑の面積（果樹、茶等を含む）	29.77	h a
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計		h a
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計		h a
(参考) 区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計		h a
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計		h a
(備考)		

注1：①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2：②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積（現況地目）に基づき記載してください。

3：④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4：⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5：（参考）の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6：「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

本地区は霧島山麓の裾野から、霧島川流域とその支流に沿って分布する農用地帯である。国道223号沿線と主要地方道国分霧島線沿線の周囲に展開する農用地は、水稻に飼料作物、露地野菜等の組み合わせを中心にした農用地利用を促進する。本地区の耕地面積に対する担い手の数は十分とはいいがたく、今後も経営体数の減少が予測される。1経営体に対する営農規模を拡大しつつ、入り作や新規就農など担い手の参入を期待する。

(3) 地域における農業の将来の在り方（作物の生産や栽培方法については、必須記載事項）

馬揃原と中山田台地に展開する農用地は、相対的に畑が多いが、樹園地等の混在も随所に見られ、農業生産の合理化を阻害しているため、現状維持による農用地利用と生産性向上を図る。前田地区を中心とする基盤整備が終了した地区では、水田の集団化がなされており、今後の農地流動化や担い手農家への規模拡大が期待される。また、集落周辺に展開する他の地区の水田においても基盤整備の推進を図り、水田としての効率的な土地利用を進める。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
地域内の担い手にも一定数、規模拡大を考えている農家がいることから、離農や規模縮小する農家に対して、まずは地域内の担い手に貸し付けを優先的に行うよう周知を図る。			
(2) 担い手（効率的かつ安定的な経営を営む者）に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	27	%	将来の目標とする集積率
			34 %
(3) 農用地の集団化（集約化）に関する目標			
今後、農地を手放す農家が居た場合は、隣接する担い手に貸し付けを行い、少しずつでも集団化を進めていく。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1) 農用地の集積、集団化の取組
規模拡大意向の担い手農家に極力農地を集積していく。
(2) 農地中間管理機構の活用方法
農地中間管理機構を使って農地の賃貸借を進めていく。
(3) 基盤整備事業への取組
整備が遅れている地区もあり、今後は基盤整備を推進し、優良農用地の拡大と確保を図る。
(4) 多様な経営体の確保・育成の取組
入り作・新規就農者が定着しやすいよう、地域一丸となったサポート体制を構築していく。
(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
現在のところ活用見込みはない。

以下任意記載事項（地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください）									
☒ ①鳥獣被害防止対策	☐ ②有機・減農薬・減肥料	☐ ③スマート農	☐ ④畑地化・輸出等	☐ ⑤果樹等					
☐ ⑥燃料・資源作物等	☒ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☐ ⑨耕畜連携等	☐ ⑩その他					
【選択した上記の取組内容】									
・ 山際の農地については、イノシシ等による被害も発生していることから、拡大しないよう電気柵を設置するとともに、目撃や被害情報を地域で共有し、速やかな対応体制を構築する。									
・ 耕作が困難な農地については、多面的機能支払交付金受皿組織としての活動や粗放的な利用を行う農地として活用することにより、農地の保全・管理等を行う。									

4 地域内の農業を担う者一覧（目標地図に位置付ける者）

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度：令和 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
別紙のとおり			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	0経営体		0 ha	0 ha		0 ha	0 ha		

注1：「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者（農協を除く）は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2：「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3：農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4：作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5：備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧（任意記載事項）

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図（別添のとおり）

7 基盤法第22条の3（地域計画に係る提案の特例）を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数（人）		うち計画同意者数（人・％）	
-------------	--	---------------	--

注1：「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2：「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3：提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

（留意事項）

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報を保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧（目標地図に位置付ける者）

属性	農業を担う者 (個人情報保護のため氏名は伏せてお ります)	現状			10年後 (目標年度：令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面 積	経営作目等	経営面積	作業受託面 積	目標地図上の 表示	備考
1	認農	A-266	養豚	0.17 ha	ha	養豚	0.17 ha	ha	A-266
2	認農	A-280	酪農＋肉用牛	0.86 ha	ha	酪農＋肉用牛	0.86 ha	ha	A-280
3	認農	A-160	肉用牛	0.62 ha	ha	肉用牛	0.62 ha	ha	A-160
4	認農	A-163	酪農	0.99 ha	ha	酪農	0.99 ha	ha	A-163
5	認農	A-165	露地野菜＋里芋＋水稻	1.39 ha	ha	露地野菜＋里芋＋水稻	1.39 ha	ha	A-165
6	認農	A-166	施設野菜＋露地野菜＋水稻	3.06 ha	ha	施設野菜＋露地野菜＋水稻	3.06 ha	ha	A-166
7	認農	A-167	肉用牛＋水稻	0.44 ha	ha	肉用牛＋水稻	0.44 ha	ha	A-167
8	認農	A-168	肉用牛＋水稻	0.55 ha	ha	肉用牛＋水稻	0.55 ha	ha	A-168
9	認農	A-170	肉用牛＋水稻	1.1 ha	ha	肉用牛＋水稻	1.1 ha	ha	A-170
10	認農	A-008	施設野菜＋露地野菜	0.73 ha	ha	施設野菜＋露地野菜	0.73 ha	ha	A-008
11	認農	A-171	茶	3.49 ha	ha	茶	3.49 ha	ha	A-171
12	認農	A-172	水稻	8.54 ha	ha	水稻	8.54 ha	ha	A-172
13	認農	A-015	施設野菜	0.18 ha	ha	施設野菜	1.2 ha	ha	A-015
14	認農	A-173	水稻＋露地野菜＋馬鈴薯	3.44 ha	ha	水稻＋露地野菜＋馬鈴薯	3.44 ha	ha	A-173
15	到達	D-014	水稻	3.29 ha	ha	水稻	3.29 ha	ha	D-014
16	認農	A-174	養豚＋水稻	4.5 ha	ha	養豚＋水稻	4.5 ha	ha	A-174
17	認農	A-175	肉用牛＋水稻	6.69 ha	ha	肉用牛＋水稻	6.69 ha	ha	A-175
18	認農	A-176	肉用牛	5.11 ha	ha	肉用牛	5.11 ha	ha	A-176
19	認農	A-178	肉用牛	0.38 ha	ha	肉用牛	0.38 ha	ha	A-178
20	認就	B-006	肉用牛	2.26 ha	ha	肉用牛	2.26 ha	ha	B-006
21	認農	A-189	里芋＋水稻＋ソバ	0.82 ha	ha	里芋＋水稻＋ソバ	0.82 ha	ha	A-189
22	認農	A-253	養豚	0.66 ha	ha	養豚	0.66 ha	ha	A-253
23	利用者	G-017	水稻	1.37 ha	ha	水稻	1.37 ha	ha	G-017
24	利用者	G-006	水稻	1.28 ha	ha	水稻	0.36 ha	ha	G-006
25	利用者	G-023	水稻	0.7 ha	ha	水稻	0.7 ha	ha	G-023
26				ha	ha		ha	ha	
27				ha	ha		ha	ha	
28				ha	ha		ha	ha	
29				ha	ha		ha	ha	
30				ha	ha		ha	ha	
31				ha	ha		ha	ha	
32				ha	ha		ha	ha	
33				ha	ha		ha	ha	
34				ha	ha		ha	ha	
35				ha	ha		ha	ha	
36				ha	ha		ha	ha	
37				ha	ha		ha	ha	
38				ha	ha		ha	ha	
39				ha	ha		ha	ha	
40	計	25経営体		52.62 ha	ha		52.72 ha	ha	



